

キャラクター名
上泉 正宗

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルヒロウ ハヌマーン	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	剣豪
オプション		年齢	19	性別	男
覚醒	憤怒	衝動	闘争	初期侵食率	33%
出自	待ち望まれた子	経験	永劫の別れ	邂逅	殺意

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	39
肉体	1	0	0	7		8	行動値	27
感覚	4	1	1	6		12	(非装備時)	27
精神	2	0	0	1		3	戦闘移動	32
社会	1	0	0			1	全力移動	64

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	20		射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	15		意志	15		調達	3	
運転:	1		芸術: 剣術	15		知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
日本刀	白兵	12r+19	3	5		7dx+9@10
日本刀	白兵	19r+19	3	5		100%、14dx+3@7、侵6
日本刀	白兵	14r+19	3	102		100%、ドッジ不可、9dx+3@7、侵14

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ウェポンケース	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
神速の担い手	P	N		
亜純血	P	N		
父親	P 尊敬	N 嫉妬		
妹	P 慈愛	N 悔悟		
伊庭宗一	P 執着	N 憎悪		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
一迅の風	5	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	戦移、全移、離脱した場合、攻撃力+[Lv*2]。Lv固定。基優+4							
戦いの予感	3	2	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果:	初ラウンド間、行動値+[Lv*10]、シナ1回							
スピードスター	1	3	セットアップ	至近	自身	自動	Dロイス	
効果:	ダメージ+【行動値】、R間リアクション不可、シーン1回							
切り払い	1	1	リアクション	至近	自身	対決	-	
効果:	〈白兵〉ドッジ							
コト:ハヌマーン	2	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-Lv							
光の舞踏	1	2	Xジャー/リアクション	武器	-	-	-	
効果:	【感覚】で判定							
音速攻撃	3	2	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果:	判定D+Lv							
ピンポイントレーザー	5	2	Xジャー	-	-	対決	-	
効果:	装甲無視。攻撃力-[5-Lv](最大0)							
マシラのごとく	3	5	Xジャー	-	単体	対決	80%	
効果:	攻撃力+[Lv*10]、判定D-5、シナ1回							
疾風迅雷	1	3	Xジャー	-	-	対決	ピロア	
効果:	ドッジ不可、シナLv回、成長不可							
かまいたち	1	2	対決	視界	-	対決	-	
効果:	射程:視界に変更。攻撃力-5							
	★							
効果:								
効果:								

「俺は――レネゲイドを滅ぼす死の光だッ！」

【待ち望まれた子】
上泉家の長男として生まれ、幼少期から剣の鍛錬を始めた。上泉の神童と呼ばれ、武芸、勉学共に優秀だった。相手に好ましさを感じさせる顔立ちや表情、気遣いのできる性格から女性の人気を博し、またそれを鼻に掛けない嫌みのない人柄故に、同性の友人も多かった。

【永劫の別れ】【殺意】
ある日、道場に伊庭宗一が現れた。強い者と死かしたいと気まぐれでやってきた。取り合わない道場主の父だったが伊庭が門下生の1人を手にかけてから父と伊庭の一騎打ちとなった。技術で数段上回る父だったが常人とオーヴァードでは地力が違い、敗れ殺された。正宗も戦ったが敗れた。しかし、殺されることはなく、伊庭の殺戮を見ていた。騒ぎを聞きつけた母と妹は呆気なく殺された。全てを失った正宗は底知れぬ憎悪と怒りを抱きオーヴァードへと覚醒する。その後はレネゲイドの根絶のために、常軌を逸する鍛錬を積みながら、自分のような者を生み出さないため、長い歴史を持つ流派を守るために、道場を営みつつUGNに協力する。(最終的にはUGNオーヴァードも殺すつもりなので門下生はレネゲイドに関わりがない人間のみ) ジャームやオーヴァードにも大切な人がいることを分かった上で殺すので、遺族などに関しては復讐するならば好きにしろというスタンス。殺害対象となったジャームやオーヴァードを庇う人間も、邪魔をするなら殺すため恨みを買いやすい。殺人を躊躇わないが、自発的に襲いかかるのはジャームやオーヴァードのみ、なので人間は正宗の邪魔をしない限りは安全。

ジャームを筆頭にFHオーヴァード、野良レネゲイドピーニング、野良オーヴァード、ゼノス、UGNオーヴァードの順番で殺害優先度が決まっている。

UGNオーヴァードでも敵と分かれば1秒前まで親しく話していても本気で殺しにかかる